

市民活動ニュース

第126号

2011年10月

ウォーキングにグルメにアートと・・・ 秋空にイベントづくし

暑かった夏も、ようやく終わりました。秋の週末はイベントづくし。市民団体が企画したイベントをいくつかを紹介しますのでご参加ください。

10月9日(日)「明治の偉業を訪ねて」

難工事の末、明治23年に開通した加太トンネルの工事跡を訪ねます。ほとんど誰も知らなかった場所を案内します。健脚向きコースで、ウォーキング(12km)です。柘植駅に午前10時集合出発です。

問合せ：090-7864-3343 (亀山あるこうかいクラブ 不破)



10月15日(土)「第5回三重県ご当地グルメ大会」

松阪市商店街にて、午前10時～午後2時まで開催されます。

今年の4月に、亀山市で「第4回三重県ご当地グルメ大会」開かれ、亀山みそ焼きうどんが見事に優勝しました。今度は松阪に県下7団体が集結し、ご当地自慢のメニューを披露します。さあ優勝はどこになるのでしょうか？亀山市からの応援隊の参加大歓迎！

問合せ：090-8550-8318 (亀山みそ焼きうどん本舗 伊藤幸一)



10月16日(日)～10月23日(日)アート亀山2011

今回で4回目になる東町商店街で開催される現代アートの祭典「アート亀山2011」。全国からアーティストが作品と共に亀山市に集結し、1週間まちを飾ります。16日(日)は、東町商店街は歩行者天国となり100円商店街もオープンします。

問合せ：82-0410 (アートによる街づくりを考える会 伊藤峰子)



11月20日(日)懐かしい木造校舎を訪ねて

狭くまっすぐな廊下と小さな教室、懐かしい映画のような世界が今でも体感できます。山の上の学校、白川小学校を訪ねてみましょう。

西野公園に午前10時集合出発です。9kmの道のりです。

問合せ：090-7864-3343 (亀山あるこうかいクラブ 不破)

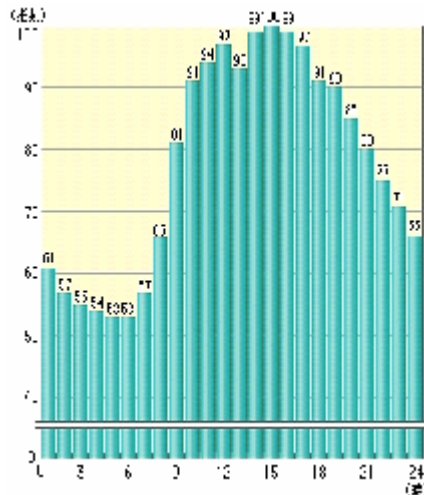


市民交流の日 毎月21日19:30～21:30 ところ:市民協働センター「みらい」

8月21日のテーマ:『節電の真相について語ろう』

当初はどうなることかと思った「電力危機」。夏も過ぎほっとした今、電気について語り合いました。

- ・電気の無い生活とは江戸時代の生活だ。昭和30年ごろまでは庶民の家庭では電灯とラジオくらいしか電気は必要なかった。
- ・今回の電力危機は、電気総量が足りないのではなくピーク時(午後の2～3時間)の電気が不足していただけである。そのことを知らない人が多く、無理しての節電対応も目立った。
- ・原子力発電所の運転が停止していても大手企業の操業シフトと火力のフル稼働で逃げられた。今後も夏はこの状態がしばらく続くだろう。
- ・家庭でもLEDライト等、効率の良い器具への転換等、今後へ工夫する事柄はたくさんある。
- ・家庭での電力消費量で多いのは冷蔵庫、乾燥機、エアコンである。特に冷蔵庫は、詰め込みをしないなど節電への工夫ができる。
- ・今は電気がなければ何も出来ない時代。
- ・今まで自由に使えた電気が使用を制限されたことで、生活に大きな影響が出た。
- ・エアコンは28度に設定した場合、26度に設定した時よりも130W節電できるようだ。
- ・節電を楽しむ方法として、緑のカーテンがある。緑のカーテンは、室内の温度を下げ、快適性を向上させる。
- ・電気がなければ水道も使えない。
- ・不自由なことがあって初めて有難さが分かる。
- ・液晶テレビになって消費電力も下がった。
- ・中部電力のホームページに「電気予報」がある。電気予報を見ると、一日の電気使用料を知ることが出来る。
- ・電気は大切に使わないといけない。当たり前にするのではなく、感謝して使おうと思う。自由に使えなくなって改めて感じた。



夏の一日の電気の使われ方
夜間の電力消費量は昼間の約半分。(中部電力HPより)

今後のきらめき亀山21について

- ・孫と図書館に行った際に、市民活動ニュースを読み、次回のきらめき亀山21のテーマが「食の安全」ということを知り、誰から言われた訳でもなく、自分から参加しようと思った。こうやって自分から参加してくれる人が増えるといい。
- ・自分から行きたいと思えるようなテーマを設定しなければいけない。
- ・それぞれが、個々の団体で活動しているので、きらめき亀山21に来る必要がなくなっている。
- ・来てよかったと思える場にしないといけない。
- ・近所の人と話し合う機会も減ってきているのでこういった場は必要である。

この集まりは、毎月21日に(土日、祝日関係なく)19時30分から21時30分に「みらい」で開催しています。申し込み無しで、誰でも自由に参加できます。聞くだけの人も大歓迎です！ぜひ、一度お越しください。

10月21日(金)のテーマ 次世代に残したい亀山の家庭料理

19時30分～21時30分です。

どなたでも自由に気軽に参加できます。あなたの想いをお話してください。

～ 輪を広げましょう! (^o^) ～



10/2

非常用携帯充電器の製作

東日本大震災でも被災者の皆さんは連絡手段に困りました。安否の確認や避難生活に欠かせない連絡手段としての携帯電話。基地局は速やかに復旧しても、各自の所有する携帯電話の電池が切れてはどのようにもできません。そんなときに備えたいのが、車が1台あれば一度に10台、1日で100人の携帯電話が充電できる「かめやま式非常用ケータイ充電器」です。

一昨年より加太小学校、昼生小学校と各小学校で開催された市の総合防災訓練で、子どもたちと一緒に製作し、地域コミュニティに寄贈してきました。今年も10月2日に川崎小学校で開催される防災訓練で実際に3台製作し地域に寄贈します。この事業は市民(かめやま防災ネットワーク他)と行政(危機管理局)との協働で実施しています。

問合せ先: 090-8550-8318 (防災減災チャレンジャーの会 伊藤)



気分障害のサポートグループ サロンド トゥルービューティ 活動日程



市民活動団体「サロンド トゥルービューティ」は、普段の生活の中で、少し生き辛さを感じている方や、摂食・強迫・社会不安・パニック等による気分障害や、うつの方や当事者を支えている方が集える居場所づくりをする活動をしています。日頃の“モヤモヤした気分や不安”をみんなで語り合い、生きる力の向上を目指したり、笑いヨガで沢山笑って免疫力の向上を目指しませんか?あなたの参加をお待ちしています。お気軽にご参加下さい。

10月7日(金) 「笑いヨガ」 みらい 大会議室
午前10時～午前11時

10月13日(木) 「グループミーティング」 あいあい 工作室
午後1時～午後2時

いずれも資料代として500円が必要です。

問合せ先: 090-6083-3683 (サロンド トゥルービューティ 福井)



コラム 心の病を学ぼう ・「～カウンセリングの取り扱う領域～」

世の中には無数の仕事がありますが、人の心に入り込むような仕事はめったにありません。誰にも触れられたくない部分があるでしょうから私たち心理カウンセラーは緊張感を持って慎重に仕事に当たっています。それでも結果が思うようにならないこともあります。医学や法律は一部の解決にすぎませんし、人生は確実な答えが用意されているものではないのです。

答えの無いところからはじめていくカウンセリングですが、現在では様々な分野で行われています。

テーマ

- ・医療福祉、産業、教育、犯罪被害者災害、失業、虐待問題

場所

- ・学校、会社、病院、福祉施設、司法矯正施設(家庭裁判所、少年院等)、警察の相談室

日本においても、ますます心理カウンセリングが重要視されてきています。だからこそ、心理カウンセリングに対する皆さまのご理解をお願いします。

公益社団法人 みえ犯罪被害者総合支援センターで河西が犯罪被害者のカウンセリングをしています。交通事故、性犯、傷害事件など無料で相談を受けています。どんな相談でも結構です。

問合せ先: 090-1750-6245 (サロンド トゥルービューティ 河西)

受付時間 午前9時～午後7時





あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などで活動している方に、活動を始めたきっかけや活動の内容、今後の展開、これから活動を始め方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今月は、『絵くれあ』のみなさんです。

今回は、かわいいイラスト付きで原稿を作成していただきましたので、原本を掲載させていただきます。

できたてまやまのイラストサークル『絵くれあ』です。

もともとはイラスト描きの^{ふじもり}とデザイナーの^{ななか}が
ひまな時間におしゃべりしながら時には真面目にだいたいふざけて
お絵かきを楽しんでいたのがきっかけです。「一緒に描いてみたい！」

「教えてほしい!」との声に「じゃ、みんなで!」ということで『絵くれあ』が誕生しました。

活動はまだ不定期で月2回の平日、月2回の土曜日です。一回2時間ほど市民協働センター

「みらい」で活動しています。今は小学校一年生のかわいい仲間から

70歳代のステキな仲間まで…少人数制でじっくりのんびりの

やさしい時間です。イラストと言っても誰でも
楽しめる花を描いたり、写真を見ながら風景や
動物を描いたり
“自由”です。テーマはいつも



学校やお仕事がある方は、土曜日がありますよー☆平日の曜日、時間もお問合せ下さいね

少人数での指導ですので、時々には皆さん顔合わせでの
作品づくりを市内のカフェなどで企画中です。初心者の方
大歓迎です!! 興味のある方、ぜひ一度遊びに来て下さいね。

絵くれあから、うまれる沢山の作品が、いつか作品展で
皆さまにお会いできる日が楽しみです。



問合せ先: 98-0380 (ふじもり)



市民活動講座を開催しました

9月10日(土)、市民協働センター「みらい」にて、講師に森林コンサルタントの岡安保郎さんをお迎えし、市民活動講座を開催しました。岡安さんは、諸戸林業株式会社に28年間勤務し、一昨年、取締役退任後、同社の顧問に就任されました。

その後、^{そま}「**杣 Soma Planning**」を主宰し、地域森林再生活動を開始されたそうです。

岡安さんの講演は、写真で亀山の森林事情を紹介しながら説明するもので、受講者はみな興味を持ち、岡安さんの講演を真剣に聴いていました。質疑応答では、農業と林業の協力関係など込み入った内容の質問も出ており、森林事情は受講者にとって興味深い分野であるとの認識をあらためて持ちました。(市民相談協働室)

ぽっかぽかの会 梅干しを商品化しました



障がい児及び障がい者の教育・就労・自立を話し合う場として発足した市民団体「ぽっかぽかの会」の新しいチャレンジとして行っている梅干し作りの梅が漬けあがりました。10月中旬から下記の販売所で販売します。「鹿伏兎山脈自然薯の会」の坂昭吾さんのお世話で準備してきた梅で、ラベルは子ども達が描いた絵になるそうです。



販売所：さつき温泉横「出雲屋鈴鹿店」

問合せ先：080-5102-4433(ぽっかぽかの会 福田)

かめみちゃんは亀山のシンボルキャラに・・・

亀山みそ焼きうどんのキャラクター「かめみちゃん」。今ではすっかり亀山を代表するゆるキャラとして知れわたりました。各地のイベントから、出演の要請も多くなり、9月11日には鈴鹿文化会館での「すずか元気まつり」で、ゆるキャラ大集合に参加しました。

右の写真は、鈴鹿市のゆるきゃら「すずか茶(ちゃ)ん」(右端)とならんで踊る「かめみちゃん」です。この秋のB1グランプリ支部大会と本大会はもちろんのこと、埼玉のゆるきゃら祭りにも遠征しますよ。かめみちゃんソングもヒット中です。

問合せ先：090-8550-8318(亀山みそ焼きうどん本舗 伊藤幸一)



亀山川柳会作品展

9月1日(木)～9月30日(金)の間、(株)百五銀行関支店にて亀山川柳会作品展が開催されました。作品は、銀行の待ち合い席の後ろに展示されていて、風情のある雰囲気を出していました。作品は、約30点展示されており、半月経過すると、新しい作品に入れ替えられますので、1ヶ月間、多くの作品を鑑賞することが出来ました。

次回は、11月1日(火)～11月30日(水)の間に、(株)百五銀行亀山支店にて作品展が開催される予定です。亀山支店で開催される際には、川柳を展示するだけでなく、ポエムも展示される予定です。

(市民相談協働室)



11/13

第12回市民交流会

姫路市で開催されるご当地グルメの祭典“B1グランプリ全国大会in HIMEJI”へ行き、みんなで亀山市をPRしませんか。全国のまちおこしを体感することが出来ます。バスの中で、参加者同士が市民活動の内容について話し合う場を設けます。

交流会終了後、当日体験したことに対する感想をレポートとして提出していただきます。

と き：11月13日(日) 集合 午前5時30分 亀山到着 午後7時(予定)

集合・解散場所：亀山市西野公園北駐車場

行 程：亀山市西野公園北駐車場 午前6時出発 姫路市 午前10時到着

姫路市 午後3時出発 亀山市西野公園北駐車場 午後7時到着

参加対象：亀山市を愛している小学生以上の人。なお、小中学生は保護者同行のこと。

小学生未満の申し込みは出来ません。

募集人数：80人(先着順)

参加費：一人1,000円(応援帽子、食券300円分、亀山茶、保険料込)

飲食等個人的な支出は各自で負担してください。

申込期間：10月3日(月)から10月17日(月)までの午前8時30分午後5時15分まで

(土日祝を除く)

申込方法：市民部 市民相談協働室に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、お申込みください。

問合せ：84-5008(市民交流会実行委員会 市民部 市民相談協働室内)



めざそうバリフタウン てくてくマラソンと車椅子レクダンス



2年余りの準備を重ね、バリアフリーのまちづくりへの第一歩となる「めざそうバリフタウン」全国大会が11月12日(土)に開催されます。

当日の午前中は、西野公園周辺で、亀山市、鈴鹿市在住の皆さんを中心に車椅子による「てくてくマラソン」を実施します。お昼には全国から来訪した皆さんも交えて、ご当地グルメ「亀山みそ焼きうどん」の振る舞い、午後は参加者全員で、体育館にて盛大に車椅子レクダンスの全国大会が開催されます。

亀山市では、この大会の開催を契機に、駅や公共施設のバリアフリー化も進みました。

そして、最大の目的は「こころのバリアフリー」です。

ぜひ皆さんも会場に来て、障がいのある無しに関係なく、共に人生を楽しむ皆さんの様子を体験してください。そこに、このまちと自分の明日の姿が見つかるかもしれませんよ。

参加料は不要で、お楽しみ抽選会もあります。昼食代は各自で負担してください。

問合せ：090-4265-2047 (渡邊)

市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談協働室(Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email: shimin@city.kameyama.mie.jp) 又は、市民協働センター「みらい」(Tel 84-5800、Fax 84-5801、Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp 東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成：「きらめき亀山21」広報部(問合せ：亀山市市民部市民相談協働室〒519-0195三重県亀山市本丸町577番地)

市民活動ニュース配置場所：毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関係センター・青少年研修センター・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・オアシス館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)

ホームページ <http://shimin-kyoudo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/> 「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。